

glc-utf8.sed 変換内容

松浦高志

2006 年 12 月 12 日

拙作の glc-utf8.sed スクリプトを用いると、UTF-8 (Unicode) で書かれた文字や記号のうち、EUC で表せないものを、必要に応じて種々のパッケージを用いて L^AT_EX の記法に変換するものである。UTF-8 で規定されているすべての文字を網羅するのは非常に大変なので、西洋古典学などでよく使われるものだけを選んでいる。

変換は sed コマンドを用いて次のように行う。UNIX で処理することを考え、改行コードは UNIX 標準の LF にしてある。

```
$ sed -f glc-utf8.sed input.txt >output.txt
```

いくつかのパッケージが必要になる場合がある。この文書で使われているパッケージの一覧を次に示す。

```
\usepackage[T1]{fontenc}
\usepackage{textcomp}
\usepackage{pxfonts}
\usepackage[greek,english]{babel}
\usepackage{teubner}
\usepackage{pifont}
\usepackage{okumacro}
```

pxfonts が指定されているのは、フォントによっては表示できない文字があるからである。

このスクリプトによって変換される文字は次の通りである。

```
ÆŒæœŁł ; ıøŒÅå
ÞþĐđ
À Á Â Ã Ä Å Æ Ā
Ç Ć Ć Ć Ć
Ď
È É Ê Ë Ì Í Î Ï
Ĝ Ğ Ğ
Ĥ
ì í î ï ð ñ ò
ĵ
Ƙ
```


